小学校第６学年　総合的な学習の時間　学習構想案

日　時　令和○年○○月○○日（○）第○校時

場　所　○年○組教室

指導者　教諭　○○　○○

１　単元構想

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単元名 | | 職業について調べ,○○で育った自分の未来について語ろう。 | | | | | |
| 単元の  目標 | | 職業体験や職業について調べる活動を通して,  (1)様々な職業のよさやそこで働く人々の思いに気付き,  (2)自己の将来の夢やそのために今しなければならないことについて考えるとともに,  (3)学んだことをこれからの自己の生き方や生活に生かそうとする。 | | | | | |
| 単元の  評価  規準 | | 知識・技能 | | 思考・判断・表現 | | | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ①社会には,様々な職業があり,それぞれに特徴や良さ,そこで働く人々の思いがあることを理解している。  ②自分の夢や希望を実現するためには,その特徴に合わせて努力しなければならないことを理解している。  ③職業体験をしたり,職業について調べたりして収集した情報の関係について,図や文章でまとめる方法が分かっている。 | | ①自分の将来や夢について,理想との隔たりから課題を作り,解決に向けて自分にできることを考えている。  ②希望する職業や地元の職業に関する情報を,手段を選択して収集している。  ③収集した情報から,将来の夢の実現に向けて必要な情報を取捨選択したり,複数の情報を比較したり関係付けたりしながら解決に向けて考えている。  ④伝える相手や目的に応じて,自分の考えをまとめ,適切な方法で表現している。 | | | ①職業について調べる体験を通して,得た知識や自分と違う考えを生かしながら,協働して課題解決に取り組もうとしている。  ②課題解決の状況を振り返り,自己の将来の夢の実現のために今しなければならないこと等,課題の解決に向けてあきらめずに取り組もうとしている。 |
| 単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿） | | | | | | | |
| 様々な職業の良さやそこで働く人の思いに気付き,自己の将来の夢や,そのために今しなければならないことについて考え,これからの自己の生き方や生活に生かそうとする児童 | | | | | | | |
| 単元を通した学習課題 | | | | | 本単元で働かせる見方・考え方 | | |
| 職業について調べ,自分の未来について語ろう。 | | | | | 職業について多様な角度から捉え,将来の夢の実現のために,自分なりに努力しなければならないことについて考え,自己の生き方を問うこと。 | | |
| 指導計画と評価計画（２０時間取扱い　本時６／２０） | | | | | | | |
| 過程 | 時間 | | 学習活動 | | | 評価の観点等  ★は記録に残す評価の場面で「具体の評価規準」 | |
| 一次 | ８ | | 〇将来の夢や希望について考え,知っている職業を出し合い,単元のゴールを共有する。  〇他に,どのような職業があるだろうかという課題意識を持たせ,インターネットを利用して様々な職業を調べる。  〇調べた中から興味のある職業を一つ取り上げ,仕事内容,必要な資格や能力等について,具体的に調べる。  〇調べた情報を個人で広用紙にまとめ,発表の準備を行う。  〇個人で調べた職業の内容について,ポスターセッションを通して互いに発表を聞き合う。また,職業体験に来ていただいた方のインタビューを見て,職業選択の視点について考える。【本時】  〇自分の周りの大人の人がどのように今の職業を決めたのかインタビューする計画を立てる。  〇職業選択の視点や経緯について実際にインタビューを行い,自分たちの考えた視点と比較する。 | | | 【知①】（ワークシート）  【思②】（ワークシート）  ★【知③】（まとめ・行動観察）  〇職業体験をしたり,職業について調べたりして収集した情報の関係について,図や文章でまとめる方法が分かっている。  ★【態①】（ワークシート・発言・行動観察）  〇職業について調べる体験を通して,得た知識や自分と違う考えを生かしながら,協働して課題解決に取り組もうとしている。  ★【知①】（ワークシート・発言）  〇社会には,様々な職業があり,それぞれに特徴や良さ,そこで働く人々の思いがあることを理解している。 | |
| 二次 | 10 | | 〇1次の活動を振り返り,自分が希望する職業について課題を設定する。  〇課題に基づいて更に詳しく調べる。  〇調べたことや,インタビューしたことをもとに,自己の将来の夢の実現に向けて,今自分ができることや努力したいことを考える。  〇調べたことと,今自分ができることや努力したいことをまとめ,班や学級内で発表したり,校内で掲示したりする。 | | | ★【思①】（ワークシート・発言・行動観察）  〇自分の将来や夢について,理想との隔たりから課題を作り,解決に向けて自分にできることを考えている。  ★【思②】（ワークシート・行動観察）  〇希望する職業や地元の職業に関する情報を,手段を選択して収集している。  ★【思③】（ワークシート・行動観察）  〇将来の実現に向けて,収集した情報から,今自分がしなければならないことを考えている。  ★【知②】（ワークシート・発言・行動観察）  〇自分の夢や希望を実現するためには,その特徴に合わせて努力しなければならないことを理解している。  ★【思④】（まとめ・発言・行動観察）  〇伝える相手や目的に応じて,自分の考えをまとめ,適切な方法で表現している。 | |
| 三次 | ２ | | 〇新たな疑問やもっと調べたいことがないか考え,単元を振り返り,課題の解決に取り組む。 | | | ★【態➁】（ワークシート）  〇課題解決の状況を振り返り,自己の将来の夢の実現のために今しなければならないことを考えるなど,課題の解決に向けてあきらめずに取り組もうとしている。 | |

２　単元における系統及び児童の実態

|  |
| --- |
| 学習指導要領における該当箇所(内容，指導事項等) |
| 小学校学習指導要領第１の目標を受け設定された本校の目標「・・・・・・」をもとに,探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を設定し,単元を構成している。 |
| 教材・題材の価値 |
| 本教材は,自分の性格や,希望をもとに職業について調べ,職業選択の方法について考えるとともに,自己の在り方を問う活動を通して,生き方について考えることに適している。 |
| 本単元における系統 |
| ６年「希望する職業を含めて,自分の未来について考えよう」  憧れの職業について調べ,自己を振り返りながら今できることを考える。  ５年「環境を守る人々について調べよう」  人間と自然は深くかかわっていることに気づき,これからの水俣と自己の生き方について考える。  ６年「水俣の偉人について調べ,発信しよう」  水俣の偉人「徳冨蘇峰」について調べ,感じた蘇峰の生き方をまとめる。  ６年「水俣病から学び,自分にもできることをしよう」  自分の生活を見つめなおし,環境保全のために何ができるか考える。 |
| 児童の実態（単元の目標につながる学びの実態） |
| ■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 調査内容 | よく | まあまあ | ない | | あなたが付きたい職業について,詳しく知っていますか。 | ○人 | ○人 | ○人 | | 調べた情報を整理,分類して,表現することはできますか。 | ○人 | ○人 | ○人 | | よりよい社会のために,自ら行動をおこしていますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |   ■本単元の学習に関する意識の状況   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 調査内容 | よく | まあまあ | ない | | 将来就きたい職業は決まっていますか。 | ○人 | ○人 | ○人 | | ※決まっている人の職業 | テニスプレイヤー・プロ野球選手・体育教師・動物保護団体・獣医・水族館の飼育員・助産師 | | | | 自己の生き方を振り返ることはありますか。 | ○人 | ○人 | ○人 | | 将来のために今しなければならないことを考えていますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |   ■考察  （資質・能力に関して）調べた情報を整理,分類し,表現することは得意な児童が多い。しかし,社会のために自ら動こうとする意識は低い。本単元の学習を進めるにあたり,実社会に参画する意識が持てるよう,働くことの意義や大切さを実感する必要がある。  （学びに関して）自分の将来の職業的な夢については,漠然とした希望を持っている児童はいるが,職業選択の幅は狭く,知っている職業についての情報・知識はほとんどないというのが現状である。自分の長所や興味から職業をイメージしたり,たくさんの職業について調べたり,触れられる学習が必要である。 |

３　指導に当たっての留意点

〇　将来の職業的な夢を持っていない児童が多くいるため,自分の長所や興味をスタートに,希望する職業を選択できるように学習計画を工夫する。

〇　自己を振り返り,今できることを考えるきっかけとするために,職業体験に招いた講師の方々のインタビューを見せる。

〇　他者と協働して取り組む場面では,相手に配慮しながら,伝えたり,話を聞いたりするよう指導する。

４　本時の学習

（１）目標　職業について発表したり,他の人の発表やインタビューを聞いたりする中でそれぞれの職業の特徴やよさを理解し,希望する職業の探し方の視点を広げようとしている。

（２）展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間 | 学習活動  （◇予想される児童の発言） | 指導上の留意事項  （学習活動の目的・意図，内容，方法等） |
| 導　入 | ５分 | １　課題をつかむ  ①単元のゴールを確認し,本時の学習課題を確認する。  ♢希望する職業について調べて,「自分の未来について語り合う」だったな。  ②職業を探す視点について問いを持つ。  **【学習課題】**  **職業をどうやって探せばいいのだろうか。** | ○前時までの学習を振り返る。  ○単元のゴールを確かめ,単元計画からめあてを設定する。  **【めあて】**職業紹介の発表を聞き,自分に合った職業を探そう。  ○どんな視点で自分に合った職業を探せばいいかを問う。  ○インターネットでグループ分けをした時のことを振り返る。 |
| 展　開 | 30分 | ２　課題の解決に向けて活動する  ①グループの発表を聞く。  ♢医療系は,人の気持ちを考えることが大切だから,優しい人が向いているのかな。  ♢動物が好きだから動物に関わる仕事に就きたいけど,海外に行ったりするなら,英語が必要だな。  ②職業体験に来ていただいた方のインタビューを見る。  ♢高校で希望する職業を決めたのか。  ♢子供のころ希望する職業があったけど,途中で変わって最初とは別の職業に就いた人がいるんだな。  ３　職業の探し方について振り返る。  ①職業を探す方法を振り返る。 | ○自分の性格や長所を書いた紙を見ながら発表を聞くことで,より自分に合った職業を見つける視点を持つことができるようにする。  ○発表内容にどんな人が向いている・どんな力が必要かを取り入れることで,全く憧れの職業を考えていなかった児童も,本時で一つでも憧れの職業を探すことができるようにする。  【具体の評価規準】態①  ○職業について調べたりする体験を通して,得た知識や自分と違う考えを生かしながら,協働して課題解決に取り組もうとしている。  （方法：ワークシート・発言・行動観察）  <到達していない児童への手立て>  ○小学生時代,希望する職業をまだ決まっていなかった人のインタビューから,まずはたくさんの職業について詳しくなる視点を持たせ,一番関心があるものを探すよう促す。 |
| 終　末 | 10分 | ４　学習課題に対する答えをまとめ,めあてに対する振り返りをする  ♢今まで希望する職業はなかったけど,今日たくさんの職業を知り,自分にあった職業を見つけることができた。  ♢新しい職業を知ったから,もっと詳しく調べたいな。 | ○めあてや課題と照らして行い,課題解決の方法や学習内容をまとめる。  【まとめ】職業について考える時,自分の性格や興味に合ったもので職業を探す方法や,〇〇を考えて探す方法などがある。  ○本時の学びの成果や課題とその要因,課題の改善方法等を共有する。  ○自らの学びを調整したり,新たな問いを設定したりするなど,振り返りを具体的に行う。 |

【板書計画】

めあて

学習課題

・トリマー→→動物が好き

・安定した職業に就きたい

・得意なことを生かしたい　　　　　　　　　まとめ

インタビューの内容を簡潔に

教師が作った

発表用広用紙

の例

職業紹介の発表を聞き,自分に合った職業を探そう。

職業をどうやって探せばいいのだろうか。



職業について考える時,自分の性格や興味に合ったもので職業を探す方法や,〇〇を考えて探す方法などがある。

【ＩＣＴ活用計画】

|  |
| --- |
| 教師による教材提示の計画,ＩＣＴを活用した発表,まとめ等による考えの共有の計画等 |
| 〇　インターネットを活用して,職業に関する情報を収集する。  〇　児童が調べた内容や,まとめ,振り返り,発表の内容などを学級全体で共有する場面では,実物投影機を効果的に活用する。  〇　地域の方への職業に関するインタビューをビデオで撮影し,児童に示す。 |